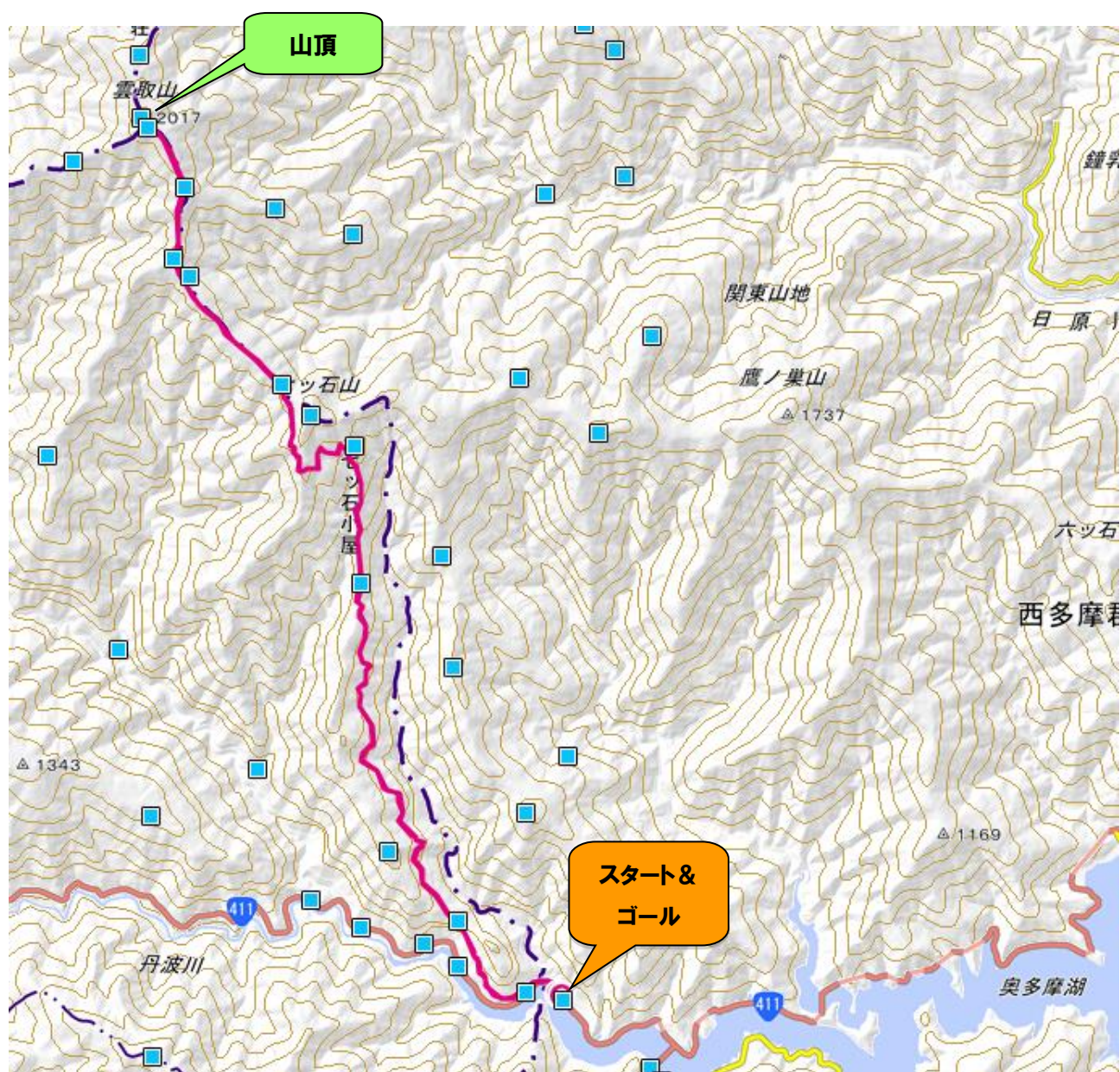


初夏の雲取山（日帰り／単独山行）

【日程】2014年5月25日

【メンバー】N嶋

【報告】N嶋



《ルート／タイム》

- 5:44 留浦駐車場出発
- 5:55 鴨沢登山口
- 6:13 小袖駐車場
- 7:15 堂所
- 7:45 セツ石小屋下(小屋には寄らず)
- 8:14 ブナ坂
- 8:35 ヘリポート
- 9:25 雲取山山頂(避難小屋有り)
(休憩)
- 9:55 雲取山山頂
- 10:33 ブナ坂
- 10:52 セツ石小屋下(同じく小屋には寄らず)
- 11:10 堂所
- 11:56 小袖駐車場
- 12:08 鴨沢登山口
- 12:14 留浦駐車場着

久々の東京出張ついでに、ふらっと雲取山へ行ってきました。

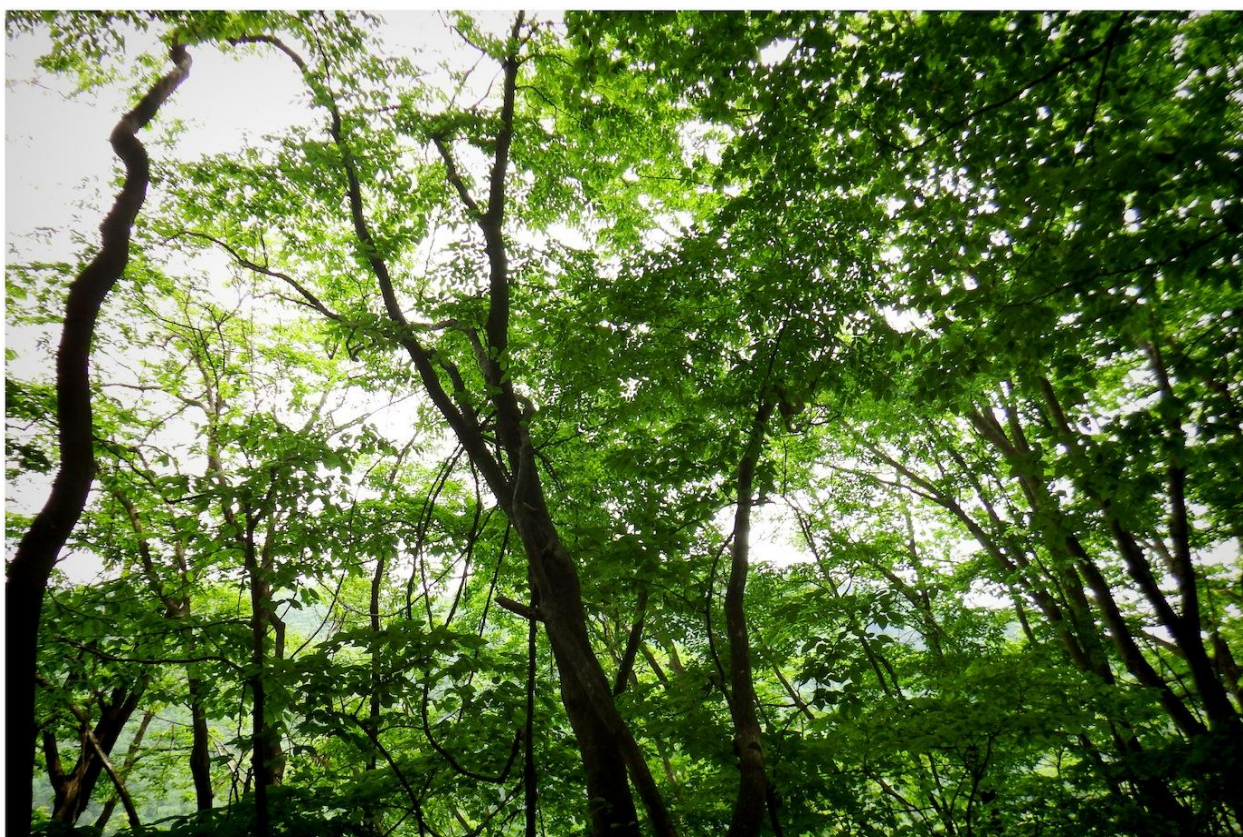
朝3時過ぎにレンタカーで埼玉県熊谷駅近くを出発し、5時半ごろ国道411号線沿い、奥多摩湖畔の留浦(とずら)駐車場へ到着。



＜留浦駐車場付近＞登山口手前で東京からいったん山梨に入ります。

雲取山頂へのルートは何通りかあるようでしたが、事前に吟味する余裕もなかったので定番の小袖から山頂までのピストンを予定していたものの、小袖の駐車場手前で道が閉鎖されていて云々、というネット記事を読み、少し手前の留浦駐車場からスタートとしました。(411号線沿いでもう少し登山口寄りの鴨沢駐車場は到着時点で既に満車)

登山道はとくに危険箇所はありませんが、距離はあります(片道 10km)。勾配は、堂所までは非常に緩やか。堂所から七ツ石小屋下までは少し勾配が急になりますが、その先はまた緩やかなハイキングのような見通しのよい山道です。



ヘリポートから小雲取山の間は急坂が登場して体力を削られました、小雲取山を過ぎればまた穏やかな山行になります。

最後、高低差 30m ほどのやや急な坂を登れば、雲取山山頂です。



雨こそ降らなかったものの終始雲がちで山頂からの眺望は全くでしたが、途中のあざやかな新緑に初夏を十分味わうことはできたかな、といった山行でした。

<備考>

東京近郊だけあってか登山客は非常に多く、ヘリポートでテントを張って、ゆったり1泊2日で登る方も多々おられました。

留浦駐車場に戻り、411号線を山梨方面へ10分ほど車を走らせたところに、道の駅に併設された温泉(のめこい湯)があります。(入浴料600円。タオル&バスタオルレンタル200円)

公共交通機関で来ると、この下山後の温泉へのアクセスが大変面倒なので、雲取山は車で行かれたほうがよいのではと思います。

<山頂>トレッキングポールは現地調達。(落ちていた枝)